

教科	科目	単位数
理科	生物	4
【指導目標】 生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 ・観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 ・生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。		
【知識技能】 生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。		
【思考・判断・表現】 自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を身に付けている。		
スクーリング	7時間(前期3時間, 後期4時間) ※9時間減免	7時間とも要出席
レポート	年間12枚(前期6枚, 後期6枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末, 後期末)	30点以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験50%, レポート40%, スクーリング態度10%で評価する	
教科書	高等学校 生物(第一学習社)	
学習書	本校制作プリント	
副教材	セミナー生物基礎+生物(第一学習社)	

回	単元	教科書の	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
		ページ		／締め切り	試験
1	「生命の起源と細胞の進化」 「遺伝子の変化と遺伝子の組み合わせの変化」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	16～41	1～5	No.1／ 4月30日	前期
2	「進化のしくみ」 「生物の系統」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	42～79	6～10	No.2／ 5月15日	
3	「人類の系統と進化」 「生体物質と細胞」「タンパク質の構造と性質」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	80～105	11～13	No.3／ 5月31日	
4	「生命現象とタンパク質」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	106～123	14～16	No.4／ 6月15日	
5	「代謝とエネルギー」 「炭酸同化」「異化」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	124～157	17～21	No.5／ 6月30日	
6	「DNAの複製」 「遺伝子の発現」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	160～175	22～24	No.6／ 7月19日	
7	「遺伝子の発現調節」 「発生と遺伝子の発現」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	176～207	25～29	No.7／ 10月10日	後期
8	「遺伝子を扱う技術」 「遺伝子を扱う技術の応用」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	208～233	30～34	No.8／ 10月20日	
9	「刺激の受容と反応」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	236～267	35～41	No.9／ 10月31日	
10	「動物の行動」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	268～383	42～44	No.10／ 11月15日	
11	「植物と環境」 「植物の一生と植物ホルモン」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	284～321	45～51	No.11／ 11月30日	
12	「個体群と生物群集」「生態系の物質生産と消費」 「生態系と人間生活」 ＊メディア視聴 ＊視聴確認テスト	324～381	52～61	No.12／ 12月15日	